



IT特別教育プログラム (通称：ITSP)

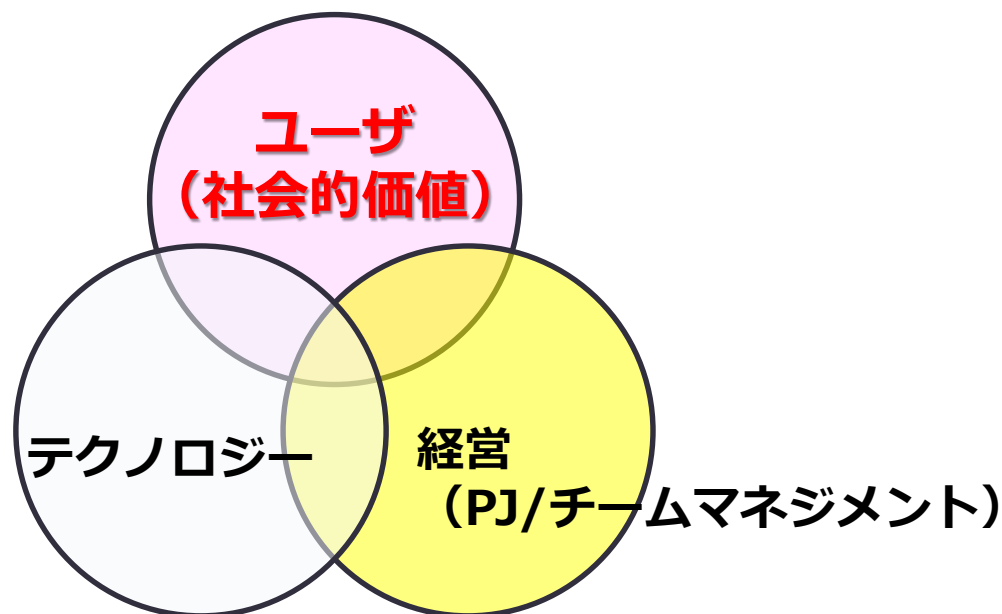
権藤克彦・内田公太・森本千佳子

ITSPは(簡単な)面接があります

- 日時：2018年4月10日(火)13:30～15:00
- 集合場所：西8号館E棟10階
情報工学系会議室前の
リフレッシュコーナー
- 内容
 - プログラム履修意思の確認，志望動機，プログラミング経験（ちよろでも大丈夫），PC貸与の希望有無，ITSPの科目受講予定 など
 - 一人3～5分程度
- 事前に**志願票**を提出要（本日配布）
提出先：西8号館E棟8F秘書：森谷・高野
- 問合せ先 jimu@itpro.titech.ac.jp

IT特別教育プログラムとは？

- ソフトウェア開発のスペシャリストを育成する教育プログラム
 - 「**価値提供**」視点でのソフトウェア開発を学ぶ



IT特別教育プログラムとは？

- ソフトウェア開発のスペシャリストを育成する教育プログラム
 - **実践**を重視
 - 通期のPBL: Project Based Learning
 - 課題発見 / 課題解決 / チームでの開発
 - 体験してみる, 自分で考えることを重視
- 卒業に必要な単位が異なる (次ページ)

単位の履修

情報工学コースの場合

- 専門科目はソフトウェア科目群のみの履修で卒業可能
 - cf. 通常は4分野から3つ以上にまたがって履修する必要
- 知能情報コースの人でもITSPに大大大歓迎ですが、修了要件が違うので、指導教員に必ず確認してください
- 本コースのみの実践的で豊富な科目、企業との交流も多数
 - システム開発プロジェクト基礎・応用 (PBL)
 - ソフトウェア開発演習 (Androidアプリの開発)
 - ソフトウェアテスト演習
 - ソフトウェアプロジェクトマネジメントと品質管理
 - システム検証基礎演習
 - ...and more

※学修案内および教授要目を参照してください

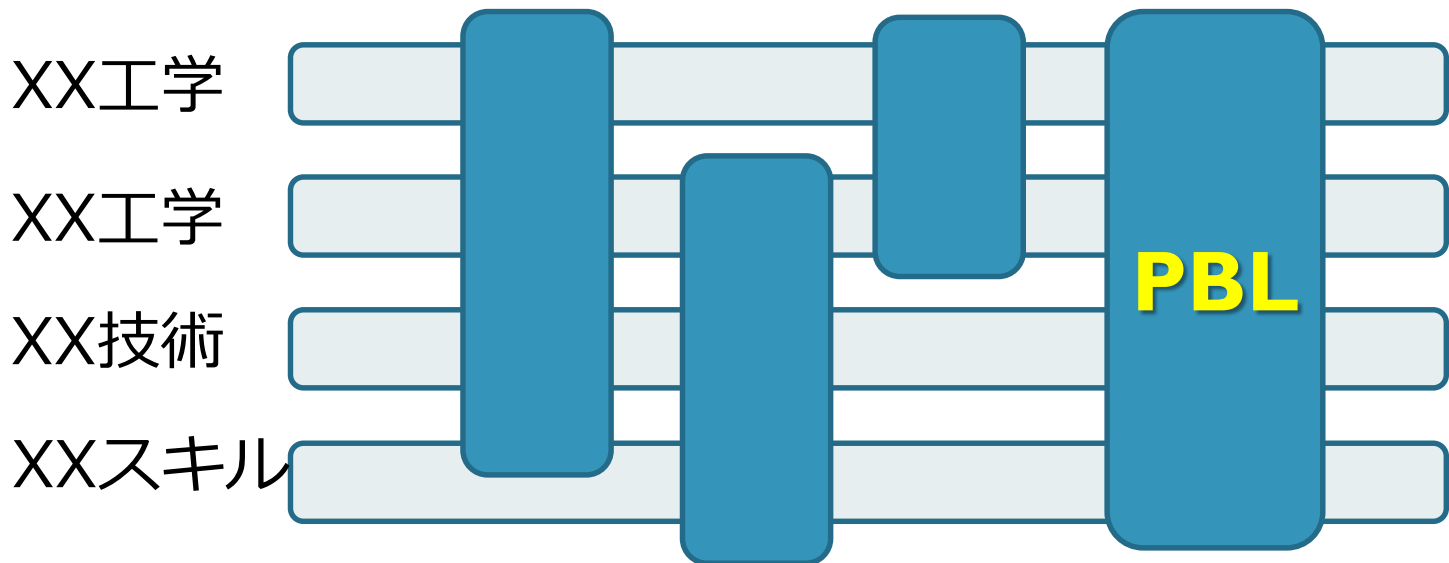
PBL (Project Based Learning)

- 通年の履修を前提とした演習型授業
- チームでアジャイル開発
 - 約5～7名/チーム
 - Androidアプリを開発
 - 情報システムの社会的価値開発を体験学習
 - ・ 超上流から実際のユーザテストまでひと通り経験
 - ・ チーム開発、開発プロセス、コミュニケーションを学ぶ
 - ・ タフだけどやりがいのある授業
 - 成果展覧会あり
 - 企業メンターのサポートあり
 - 大企業からベンチャーまで企業講演あり
 - (ピザパーティーも・・・)

PBL (Project Based Learning)

- PBLは学生主体

- さまざまな授業で得た知見・スキルを組み合わせ、推進していきます
- チーム活動なので、チームでプログラミングを勉強しながらチカラをつけることも可能



PBL (Project Based Learning)

● PBLの1年のイメージ



【前半PBL】

アジャイルに慣れる

デザイン思考・顧客定義・社会的価値・要求開発・チームビルディング・コミュニケーション・リスク管理

【後半PBL】

アジャイルに動く

リリース主義・顧客の反応・振り返りを深める・発表会・外部パートナーとの協力・プレゼンテーション・SECIモデル

PBL成果展覧会

- 12月中旬@西9 デジタル多目的ホール
- 社会人，OB，一般人にデモ&プレゼン
- 投票で1位を決める
 - 学外発表のチャンス多数（コンペ入賞チームあり）



ノートPCとAndroid端末を貸与

※**通期**でPBLを履修する人を優先的に貸し出します



Macbook Air など



ASUSのタブレット(3.5万円相当)

※Android端末は、「**ソフトウェア開発演習**」の履修者にも貸与する場合がある

チーム開発集中演習基礎 (集中講義TA)

- 9/10-12 の夏合宿 @マホロバマインズ三浦
- 学部向け集中講義のTAをしながら **デザイン思考**と**ファシリテーション**スキルを学べる！
 - 東大，電通大，慶応大，お茶大，早稲田大 などなどが参加
 - 他大学のTAとも交流できる



BIGCHA（ビッグデータチャレンジ）

- **9/3-7の集中講義 @NII**
- **企業から提供された実データを使って
ビッグデータ処理のハッカソンに挑戦！**
 - 東大，電通大，電機大，お茶大，などなどが参加
 - 企業からのランチセッションあり
 - 企業メンターとの交流あり
- **ITSPはenPiT（えんぴっと）に参加**
 - 全国の情報系大学＋企業の実践的IT教育プログラム
 - 様々な実践科目を開講、他校の授業も受けられます
 - 詳しくは → <http://www.enpit.jp/>

グローバル視点でソフトウェア開発を学ぶチャンスも用意しています

- 2月中旬集中講義

International System Development Project

- 留学生との混成チーム演習



- 海外短期開発演習にも参加できるかも！？

- フィリピンで英会話とシステム企画立案を学ぶ演習を企画しています（実施時期は未定）

IT特別教育プログラム（ITSP）

○ みなさんの
ご参加をお待ちしています

詳しくはこちらを↓

<http://www.itpro.titech.ac.jp/>